

## 12月3日：出来高は減少したが、VN指数は勢いを維持した

木曜日 VN 指数は 0.54% 高の 1019.80 ポイントへ上昇したが、取引における流動性は前日比で 1/3 以上減少した。

ホーチミン市場では上げ 267 銘柄、下げ 146 銘柄と上昇した銘柄が多かった。そのうち、23 銘柄が場中の最高値であるところのストップ高をつけた。

売買代金は今年最高の 14 兆 3200 億ドン（6 億 2190 万 US ドル）を記録した後、流動性は低下し 31% 減の 9 兆 8800 億ドンだった。そのうち半分以上が同市場の上位 30 銘柄で構成される VN 指数に集中した。

銀行間の低い平均短期預金金利が直近の株式市場に資金を導いた要因であると、BVSC 証券は最新レポートで述べた。

国営銀行の 6 か月の平均預金利率は 11 月、前月比で 0.08% 近く下がった。（資本金が 5 兆ドンを超える）大手民間銀行は 0.09% 引き下げ、（資本金が 5 兆ドンを下回る）中小民間銀行は 0.15% 引き下げた。

総じて、銀行セクター全体の 6 か月定期、12 か月定期の平均短期金利は現在それぞれ 5.05%、5.99% であると、分析会社 FiinGroup のデータを引用し BVSC は述べた。

VN30 指数は VN 指数とほぼ同様の 0.56% 上昇した。そのうち、15 銘柄が上昇、11 銘柄が下落した。

上昇率トップはペトロベトナムパワー（POW）で 5.6% 高、ホアファットグループ（HPG）が 4.4% 高、建設会社の FLC ファロス建設（ROS）が 2.8% 高、証券会社の SSI セキュリテーズが 2.5% 高だった。

民間銀行セクターは大幅高もあれば、大幅安もあった。VP バンク（VPB）は 2.2% 高、サコムバンク（STB）は 1.6% 高、一方でエクシムバンク（EIB）は同セクターで最も値動きがなく、変わらずだった。

HD バンク（HDB）が 1.1% 安、テクコムバンク（TCB）が 0.4% 安だった。

国営銀行では、ベトナム投資開発銀行（BIDV）、ベトナム産業貿易商業銀行（CTG）それぞれ0.2%、0.1%高だった。ベトナム外商銀行（VCB）が変わらず、一方で軍隊商業銀行（MBB）が1.6%安だった。

他の上昇銘柄は、コングロマリットのビンググループ（VIC）が0.8%高、不動産開発のカンディエン不動産（KDH）が0.7%高。エネルギー最大手のペトロベトナムガス（GAS）が0.6%高であった。

下落銘柄では、リー冷蔵電気工業（REE）が下落率トップの2.3%安。

他の主な下落銘柄は、サイゴンビール・アルコール飲料総公社（SAB）が0.9%安、格安航空会社のベトジェット航空が0.6%安、ガソリン販売のペトロリメックス（PLX）が0.6%安だった。

中小型株が上場するハノイ市場のHNX指数は0.79%高、未上場市場のUPCoM指数は0.61%高だった。

3市場（ホーチミン、ハノイ、UPCoM市場）で、外国人投資家は合わせて4500億ドル近くの買い越しに転じ、VPバンク（VPB）とホアファットグループ（HPG）に最も買いが入った。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。